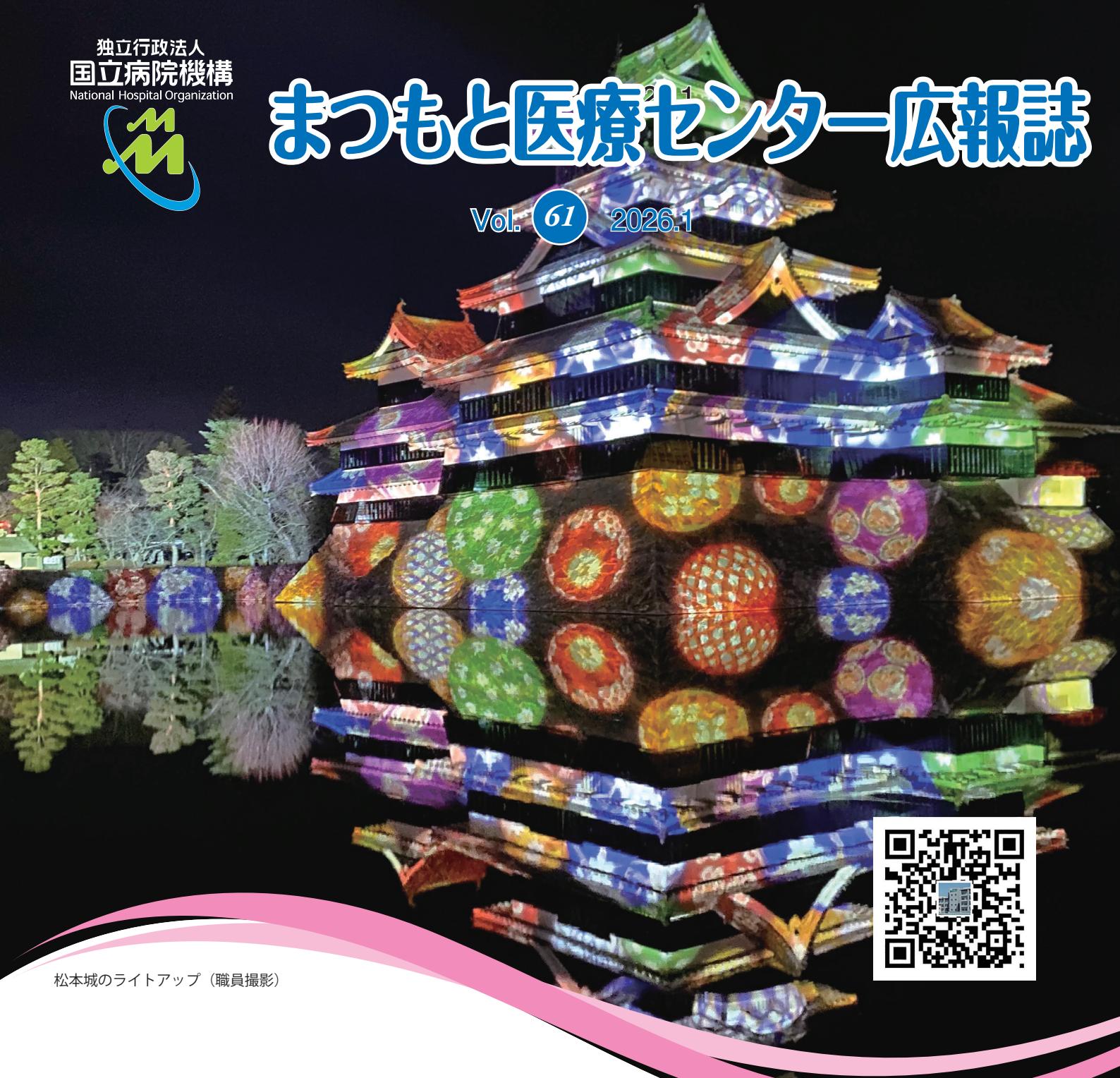


# まつもと医療センター広報誌

Vol. 61 2026.1



松本城のライトアップ（職員撮影）

## ◆ 目次

2p 病院祭開催レポート

3p 病院祭開催レポート

4p 登録医大会を開催しました

5p 市民公開講座を開催しました

6p 療育指導室の季節行事

7p らいおんこどもクリニック クリニック紹介

8p お知らせ・編集後記

### 理念

いのちの尊さを重んじ、質の高いやさしい医療を提供します

### 基本方針

- |                                  |                                   |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 医学的根拠に基づいた医療を安全に提供します         | 5. 教育研修の充実を図り、職員の能力向上と人材育成に努めます   |
| 2. 適切かつ十分な説明を行い、理解と同意を得た医療を提供します | 6. 常に前進・研鑽し、臨床研究を通じて医療水準の向上に努めます  |
| 3. 患者さんの思いを大切にし、敬意と思いやりの心で接します   | 7. 明るく健全な病院運営を行います                |
| 4. 地域の医療機関と連携し、地域医療の向上に努めます      | 8. 職員ひとりひとりが誇りを持ち、働きがいのある病院をめざします |

### 患者さんの権利

わたしたちは以下の患者さんの権利を守り、最善の医療を提供するように努めます。

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| 1. 良質かつ適正な医療を平等に受ける権利                                | 6. いつでも自己の決定を取り消すことができる権利           |
| 2. 自己の病状や予後・治療の手順とその危険性および有益性・代替手段についての十分な情報提供を受ける権利 | 7. 個人の医療情報に関するプライバシーが守られる権利         |
| 3. 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利                          | 8. 健康教育を受ける権利                       |
| 4. 意思に反する場合、情報を知られない権利                               | 9. 人格や価値観が尊重され、尊厳を保って生を全うする権利       |
| 5. 検査の諸否や治療法の選択について、自らが決定する権利                        | 10. 小児患者さんの生きる権利、守られる権利、育つ権利、参加する権利 |



①②サバ缶汁ブース、③体力測定コーナー、④⑤病院体験ツアー、⑥綿あめブース、⑦健康チェックコーナー、⑧塩尻五百渡太鼓、⑨楽団ケ・セラ、⑩あるぷちゃん、⑪⑫革細工コーナー、⑬医療講演、⑭ポップコーン提供、⑮水風船つり、⑯子ども広場、⑰内視鏡室体験ツアー

# まつもと医療センター 病院祭を開催しました！

管理課長 富永泰平

10月4日（土）、毎年恒例の“まつもと医療センター病院祭”を開催しました。

当日は秋雨がパラつくあいにくの空模様でしたが、塩尻五百渡（いおど）太鼓保存会の皆さまの開幕演奏にはギリギリ間に合いました。

今回の病院祭は“サバ缶汁”やポップコーン・綿あめの提供など、お祭りらしい催しマシマシです。

最後は楽団ケ・セラの皆さまによる素晴らしい演奏・パフォーマンスがトリを飾りました！

病院祭は毎年10月の初旬に開催いたしますので、お近くの方はぜひお立ち寄りください！





まつもと医療センターでは、地域の開業の先生方（かかりつけ医）との相互の密接な連携と協力のもと、地域医療の充実と発展に貢献することを目的に、登録医制度を運用しております。現在、279の医療機関の先生方に登録医としてご登録いただいております。より一層の相互連携の促進を目指して、年に一度、登録医の先生方をお招きして登録医大会を開催しております。本年は令和7年11月12日（水）アルピコプラザホテルにおいて開催し、登録医の先生方と当院の職員を合わせて136名の方にご参加いただきました。

Part 1は講演会として当院の福島和広脳神経内科医長より「アルツハイマー病診療 最近の話題」について講演させていただきました。ご参加いただいた先生方からは「アルツハイマー型認知症に接する機会が多いの

で新しく学べてとてもためになりました」「とてもアカデミックで興味の尽きない講演でした」等のご意見をいただきました。

Part 2はお知らせ事項として、越川めぐみ外来診療部長より心不全手帳の紹介をさせて頂きました。

Part 3は懇親会を行い、日頃は紹介状を介してやりとりをしている先生方と直接顔を合わせて意見交換をさせていただくことができ、親睦を深める良い機会となりました。また、当院に対する貴重なご意見を伺う事也できました。先生方には、診療でお忙しい中ご参加いただきましてありがとうございました。この場を借りて感謝申し上げます。

末筆となりましたが、今後も地域医療に貢献できるよう職員一同努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

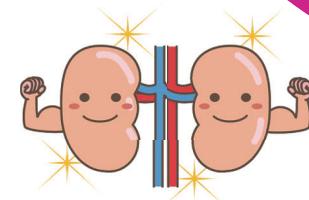


# 市民公開講座

## まもろう！

# 腎臓と血圧

～医師・薬剤師・栄養士が教える健康のコツ～



11月15日（土）に塩尻市及び塩尻市ヘルスアップ委員会との共催で、市民公開講座をレザンホール中ホールにて開催いたしました。本年のテーマは『まもろう！腎臓と血圧～医師・薬剤師・栄養士が教える健康のコツ～』です。

腎臓内科医長 降旗 俊一

腎臓と血圧の基本について学ぼう！

講演1



薬剤師 川口 魁士

正しく知ろう！薬のこと

講演2



栄養管理室長 清水 博之

腎臓にやさしい減塩のコツ

講演3



腎臓と血圧の基本について学ぼう！』を行いました。クイズ形式を交えた講演で分かりやすかったと好評でした。続いて『正しく知ろう！薬のこと』は、若手のホープ川口魁士薬剤師による自作のイラストを入れた講演を行い、最後は『腎臓にやさしい減塩のコツ』について、清水博之栄養管理室長より塩分チェックシートを用いながら講演を行いました。

この日は秋の行楽日和でしたので客席が埋まるか心配しておりましたが、約200名の方にご来場いただきました。ご来場の皆様及び関係者には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

次回令和8年度の市民公開講座は7月11日（土）を予定しておりますので、引き続き皆様のご来場をお待ちしております。

# 療育指導室の 季節行事



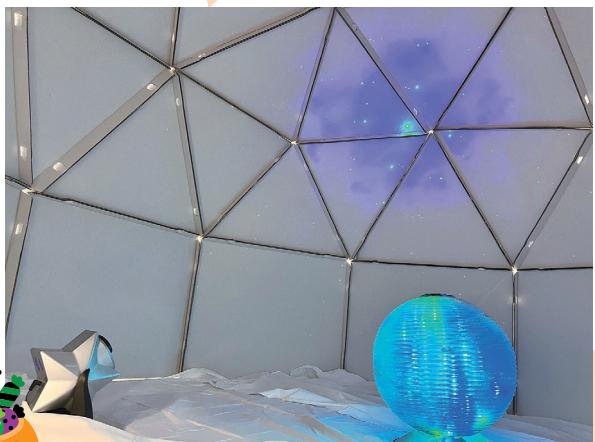
当院の重症心身障害児（者）の皆様が療養なさっている病棟では、四季折々の風物を楽しんでいただけるよう季節行事を催しています。今年度は、夏祭り、ハロウィン、クリスマスを3大イベントとしました。

コロナ禍以前はご家族や地域の学生ボランティアさんと一緒に大賑わいでしたが、現在はまだそのようにできていません。そこで今回のハロウィンでは、地下の療育訓練室を全面的にハロウィン装飾して、ダイナミックに体感していただくとともに、当該病棟の利用者様のみならず、一般病棟に入院されてる患者様にも会場を公開しました。中には、「まさかこんなところで

ハロウィンを体験できるとは」と、

写真を撮って嬉しそうにご家族に転送している患者様もいらっしゃいました。次はクリスマス！と意気込んでいたのですが公開に至らず、現在はクリスマスの余韻を残しつつ、冬の情景を味わっていただけるように環境を設定して近日公開予定です。外出ままならない療養・入院中の皆様方に、素敵な冬のひとときを感じただけますように。

療育指導室



# らいおんこどもクリニック



## クリニック紹介

診療科目：一般小児（感染外来・非感染外来）  
予防接種・乳児健診  
発達相談外来・アレルギー外来  
所在 地：〒399-0703  
長野県塩尻市大字広丘高出2088-3  
休診日：火曜・日曜・祝日  
お問い合わせ：TEL 0263-31-5777

### ＜診療時間＞

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～12:00	●	×	●	●	●	●	×
発達外来 13:30～14:30 予防接種 14:30～15:00	●	×	●	●	●	●	×
15:30～18:00	●	×	●	●	●	●	×

## 高山和生先生



らいおんこどもクリニックは、令和7年12月に塩尻市広丘に開院した小児科クリニックです。令和6年3月まで、まつもと医療センター小児科に勤務した経験を生かし、地域医療に携わっています。都市大付属高校の東隣に位置し、敷地内には24台分の駐車場を備えるなど、通院しやすい環境づくりにも配慮しています。乳幼児から高校生までを対象に、一般小児科、予防接種、乳幼児健診などの診療を行っています。

当院では、WEB予約システムを導入し、待ち時間や院内混雑の軽減に努めています。また、公式LINE登録によりスマートフォン診察券の利用も可能とし、通院時の利便性向上を図っています。診察時には、診療記録の効率化を目的として音声入力システムを活用しています。

検査体制としては、スポットビジョンスクリーナーによる屈折検査を行い、乳幼児期から弱視や屈折異常の早期発見に取り組んでいます。さらに、少量の採血で複数項目を同時に測定できるアレルギー検査機器「SiLIS-100」を導入し、お子さまの負担に配慮した検査を行っています。

また、令和8年4月以降を目途に発達相談外来の開始を予定しています。本外来は、現時点でのお子さまの状態を医学的な立場から見立て、ご家族の相談に応じることを目的とした外来で、原則として1～2回程度の受診で終了し、必要に応じて専門機関との連携を行います。

これからも、まつもと医療センター様をはじめとする医療機関との連携を大切にし、地域医療の一翼を担ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

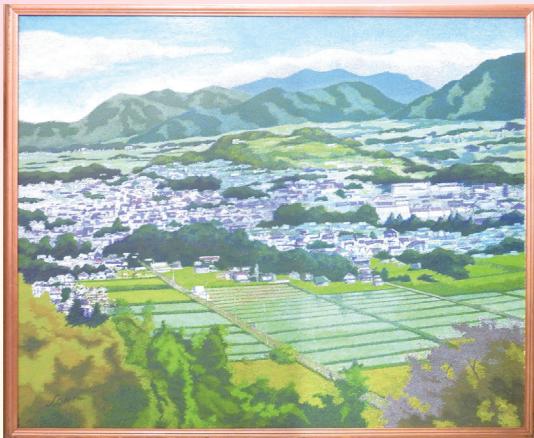




# ご寄附を いただきました

## 心からお礼申し上げます

○ 今井 誠也様



○ 土井田 諭様  
絵画「春日和」(自筆絵画)



○ 清水 邦子様  
絵画「立山残雪」(武井 清作)

### 編集後記



皆様、新年明けましておめでとうございます。

干支は午年になり、躍動・成功・勝負運を象徴する干支になるそうです。

寒暖差が激しい時期が続き、体調管理には気をつけてお過ごしでしょうか？インフルエンザの市中感染が増加傾向にあり、感染対策を徹底していくなければ感じております。

今年も体調管理には気をつけて、いきいきとした生活が送れるよう皆様の日々の生活が健康的で幸せを感じとれる一年になれば良いですね。（！）

まつもと医療センター

第 61 号

令和 8 年 1 月発行

発行人 院長 武井 洋一

〒399-8701

長野県松本市村井町南2丁目20番30号

TEL.0263-58-4567 FAX.0263-86-3183

<https://matsumoto.hosp.go.jp/>